

生活協同組合

コープおおいたのSDGs・地域連携の取組み

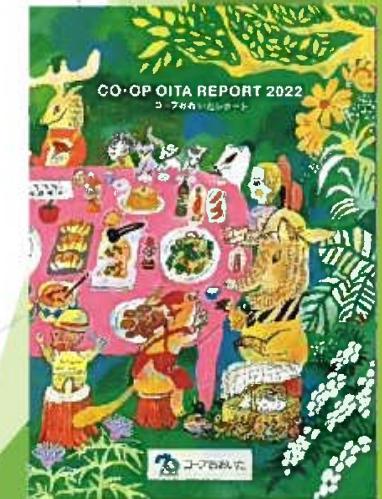


cope ooiita 70年のあゆみ



おおいたのくらしと共に、これまでも、そしてこれからも

CO・OP OITA REPORT 2022



包括連携協定 自治体様

杵築市　臼杵市　日出町　大分県　日田市　大分市
豊後大野市　玖珠町　由布市　別府市　津久見市
九重町　宇佐市　竹田市　中津市（締結順）

SDGsにもある持続可能な
社会の実現に向けて！



包括連携協定 各団体様

大分航空ターミナル様 別府大学・短期大学部様（締結順）

災害時における相互協力に関する協定

大分県社会福祉協議会様



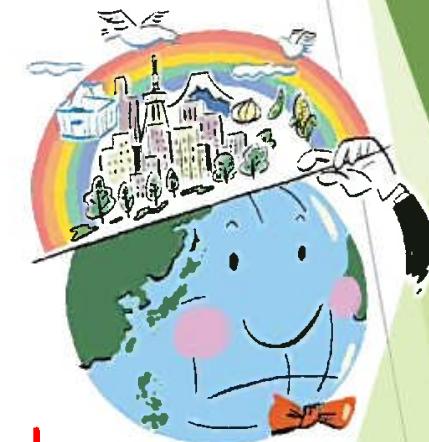
「エシカル消費」とは？



英語では “Ethical Consumption”
→直訳すると「倫理的消費」と訳されますが…

「地域や社会、環境や人に配慮して
モノやサービスを買う消費のあり方」
イメージ表現としては…

自分の為だけではなく、他者の為に…



「誰かの笑顔につながるお買物」



お買い物に「エシカル」な視点をプラス！



商品やサービスの選択基準に「エシカル」をプラスすると…

商品のメリット

品質・価格・見栄え・使い勝手など



もし、大多数の消費者が
「エシカル」な価値を求める
ようになったら…

エシカルな価値

地球環境・社会問題・人権問題など



商品を作る側がその責任を果たし
消費者がそれを後押ししながら暮らしのあり方も見つめ直す。
そんな好循環が生まれたら 世の中は変わります！

消費者の関心



エシカル消費4つのテーマ「地域」「社会」「環境」「人々」



1. 豊かな地域をつくり出せたら



豊かな地域を作り出せたら

生産者・生協・組合員がつながり、安全で新鮮な農畜水産物を安定的に調達する「産直」は組合員の消費者が生産者を支え、地域の発展に貢献する代表的な「エシカル消費」の取り組みです。コープ商品も生産者とのつながりや国産原料の使用拡大を通じて、日本の農畜水産業を応援します。



コープおおいたの取り組む 産直商品 です。

産直三原則

- 1 生産地と生産者が明確であること
- 2 栽培・肥育方法(農薬、肥料、飼料など)が明確であること
- 3 組合員と生産者が交流できること



1970年代からはじまり「顔が見える安心」から
お互いの想いを伝え合う「産直（産地直結）」



地産地消
顔の見える関係づくり

copeおおいたの「産直農産品」は、
どれだけ農薬を削減して生産されたか分かります。



野菜・果物・米



農薬を
使用せずに生産



農薬を
50%以上削減



農薬を
30%以上削減



産直3原則を
充たして生産

畜産・たまご



カタログにも
表示されています。

JA阿蘇



毎週

阿蘇高原
まるかじりとまと

(熊本県産)
4玉(320g以上)
子どもでもガブッ!と丸かじりできる小玉サイズのトマトです。



次回予定
8月1週 冷凍

産直若鶏モモ切身
(大分県産)
480g(100g当り税込 157円)
賞味期限
120日
【バラ凍結】



毎週 10個

白たまご 10個
10個(MS~LL混)
JAうすきたまごファームとの産直品。臼杵市産。



2年産
毎週

特別栽培米
ひとめぼれ
(玖珠町産)
5kg

農薬と化学肥料の使用を通常の半分以下に抑えた特別栽培米です。



産地交流会



将来の世代へ



より確かな「**安心**」のために 「品質保証システム（GAP）」



問題意識の共有



「援農ボランティア」



生産現場の理解

おいしいものを新鮮なまま。 期待に応える「農産加工センター」



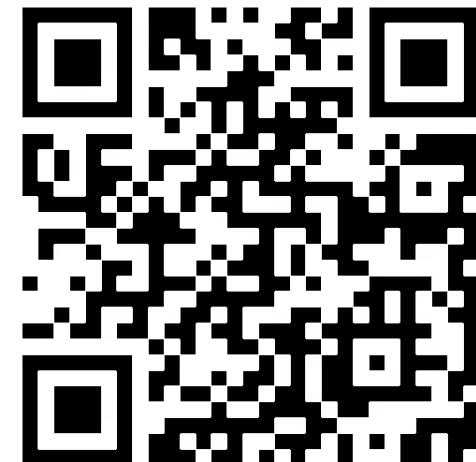
旬や生育状態に合わせた
リレー出荷など

産直マップ



生産者
アピール

↓ QRコード



**大分県下に
6つの宅配センター
8つの店舗**

宅配(●)

店舗(★)



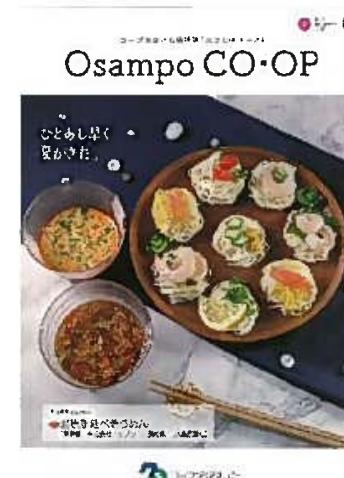
毎週2000点以上の商品をご案内
週1回のお届け

県産品特集チラシ



地産地消

食品以外にも
雑貨や衣料、
情報誌も！



宅配ガイドブック・カタログ



宅配事業では・・・

商品は一旦福岡（佐賀）へ持ち上がり、
箱へ個別集品され大分の各配送事業所へ
温度帯別に納品されます

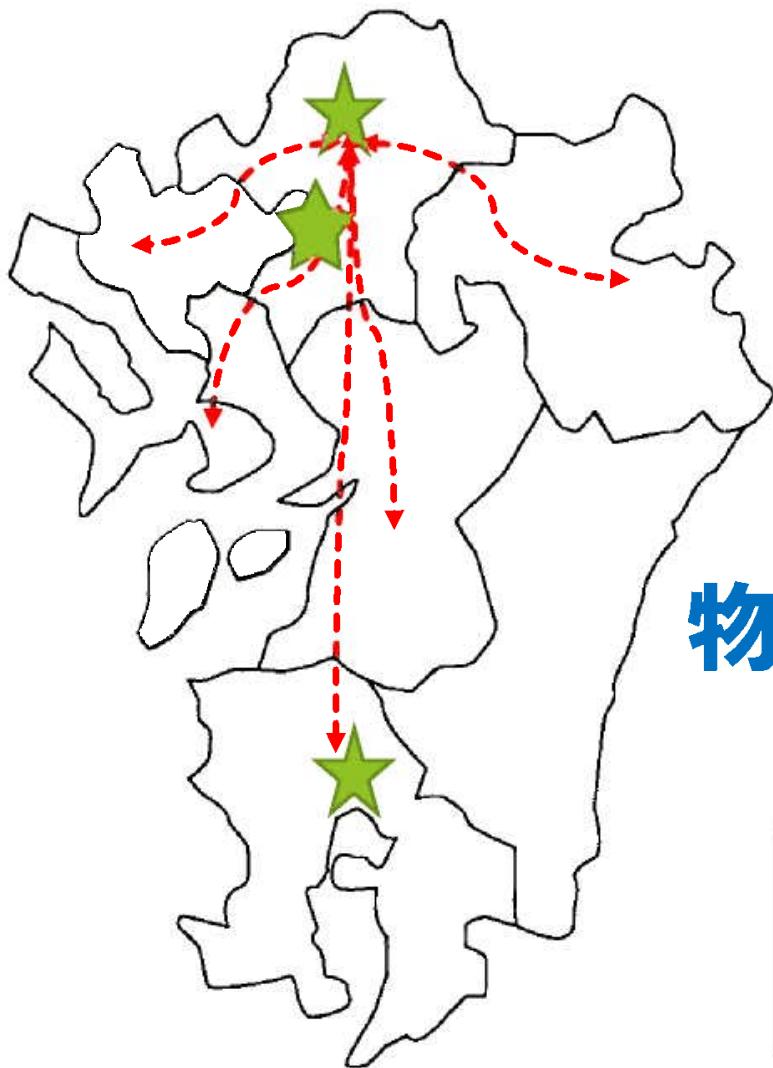
それを・・・

配送事業所にてトラックに積み分け配送します

農産品・冷蔵品は
福岡県粕屋郡篠栗町の
農産・冷蔵セットセンターへ

常温品・冷凍品は
佐賀県鳥栖市
ドライ・冷凍セットセンターへ





九州の生協が
協力して
物流を組み立てています



宅配事業の配送トラックは
県下120台

配送箇所は山間部も含めて
1週間当たり62,000箇所
その他営業車両も含めば
日々200台の車両が
県下をくまなく走っています



宅配（カタログ）の特徴①

- ・カタログを毎週県下約6万世帯へ
- ・掲載料（配布料）無料で配布
- ・カタログへ栽培方法、生産者情報掲載
⇒ 生産者＝産物の認知がされやすい
- ・売り場変更が容易である



宅配（カタログ）の特徴②

- ・納品が1カ所
⇒ 福岡への納品距離と時間
- ・温度管理がされている
⇒ 20℃以下を保って**保冷箱**でお届け
- ・人の手に触れることが少ない
生産者 ⇒ 保冷箱へ個別集品
⇒ 次に触れるのは組合員さん



宅配（カタログ）の特徴③

- ・予約注文（受注数のみ発注）
⇒ 組合員さんより事前に注文を受ける
基本「欠品」は無し
- ・天候などによる相場変動に
発注数量が左右されやすい
⇒ カタログ作成に合わせ
事前値決めを行う



最後に…

～暮らしのどこかに生協を～

暮らしに役立ち、寄りそい、支えあうコープおおいた

ご清聴ありがとうございました。

